



キャスターゲート 直進タイプ 枠廻り

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
 商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みにになり、正しく美しく仕上げてください。
 ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
 施工にあたって必ずお守りください。

——目次——

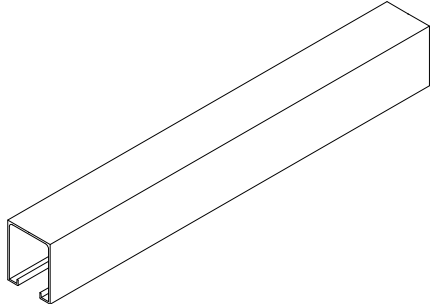
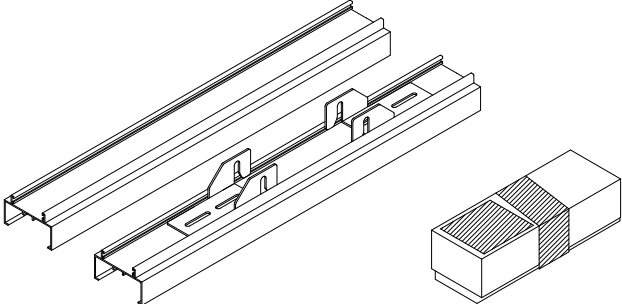
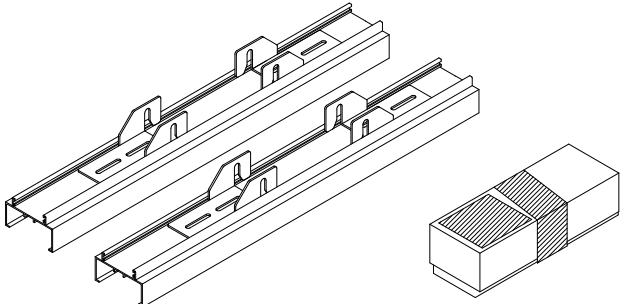
□施工上の注意事項	P 1
□梱包内容	P 2
□必要工具の確認	P 3
□取り付け手順	P 3
1 上枠の連結	P 4
2 施工前の現場チェック	P 5
3 枠の取り付け精度	P 5
4 枠の建て込み	P 6~7

□施工上の注意事項

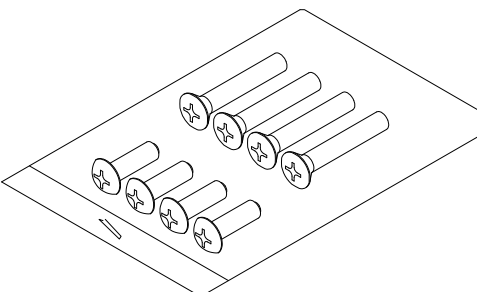
- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなしてください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠が躯体に納まるかどうか、躯体の開口幅・開口高を実測してください。
- ⑤ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑥ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取り除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

□梱包内容

[枠梱包内容] ※開梱時に種類と有無の確認を行ってください。
また、上枠、縦枠は、別々に梱包してあります。

品名	形状	個数	備考
上枠		必要数	
縦枠		戸当り枠: 1本 吊元枠: 1本	片引きの場合 ※附属部品箱1箱同梱
		吊元枠: 2本	引分けの場合 ※附属部品箱1箱同梱

[同梱部品(附属部品箱入り)]

縦枠用附属部品箱	直付けねじセット		1袋	<ul style="list-style-type: none"> ・枠直付け用ねじ ピアス鍋ねじ 4×30 ピアス皿ねじ 4×50 ※本数は、必要数+予備数が入っています。
----------	----------	---	----	---

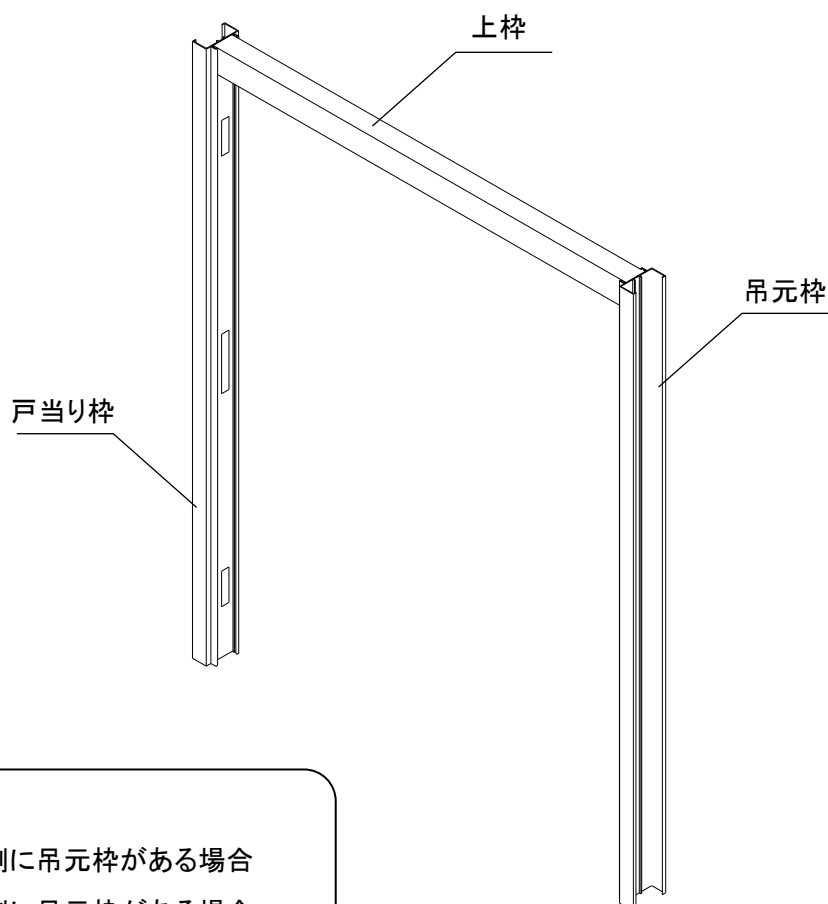
□必要工具の確認

(+) 手動ドライバー	延長コード(3芯アース、ブレーカー付き)
カッター	スケール
電動インパクト	水準器
プライヤー	脚立
ひも	足場板

□取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。
本図は、片引き:右勝手の場合を示す。

- 1** 上枠の連結
- 2** 施工前の現場チェック
- 3** 枠の取り付け精度
- 4** 枠の建て込み

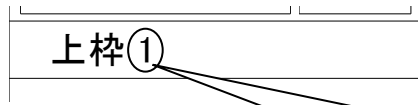
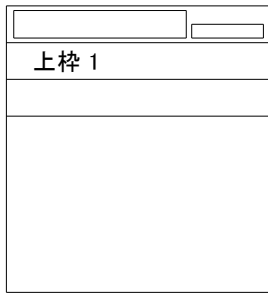


※片引きの場合の勝手の定義

- ・右勝手は、外部面側から見て、右側に吊元枠がある場合
- ・左勝手は、外部面側から見て、左側に吊元枠がある場合

1 上枠の連結

上枠を連結する場合は、上枠側面の表示ラベルに明記してある順番で連結してください。

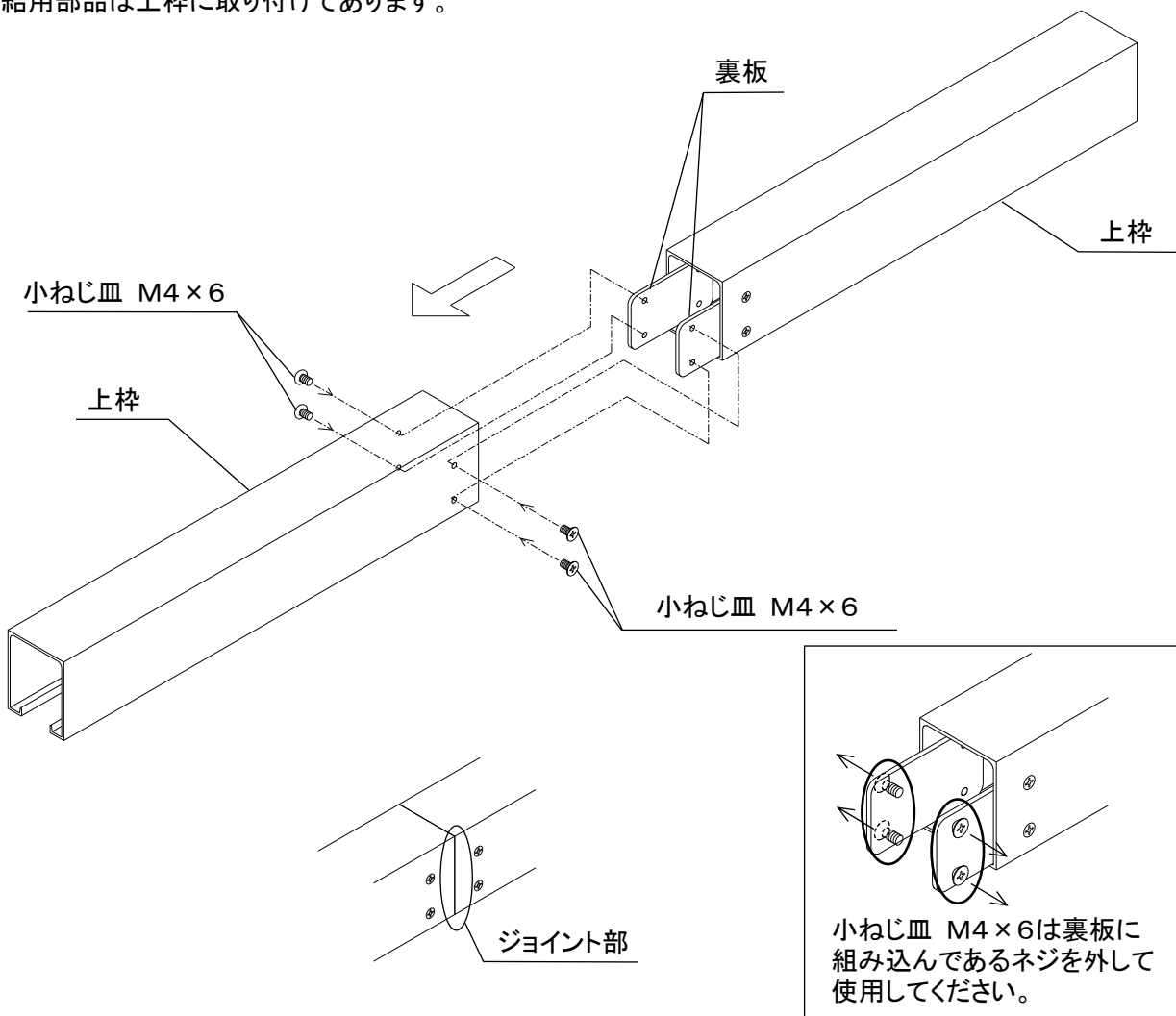


この部分の番号順に連結してください。
片引きの場合…吊元側より
引分けの場合…外部面から見て右側より

上枠連結

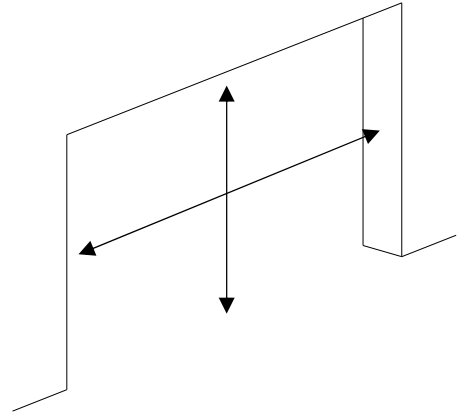
- ① 上枠に取り付けてある裏板から、(+)小ねじ皿 M4×6 4本を外してください。
- ② 上枠をスライドしてジョイントし、先ほど外したねじにて固定してください。
- ③ ジョイント部にすき間がないように調整してください。

※ 連結用部品は上枠に取り付けてあります。



2 施工前の現場チェック

- ・躯体の開口幅、開口高寸法を実測し、同時に柱および壁の垂直を実測し、枠が躯体開口部に納まるかどうか確認してください。



3 枠の取り付け精度

- ・下に示す、製品の各部寸法を確認してください。

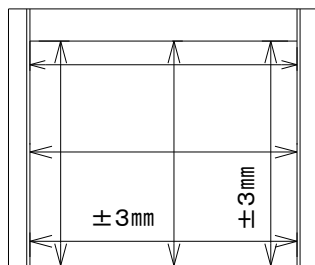
本製品は、枠のねじれ・たわみ・傾がり・倒れ等があると、扉の開閉や製品に悪影響がでるおそれがあります。

注意

特に、中央付近のH寸法には十分注意してください。

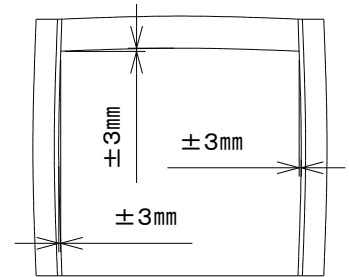
内法寸法

- ・内法高さ: $\pm 3\text{mm}$ (左右中3カ所)
- ・内法巾: $\pm 3\text{mm}$ (上中下3カ所)



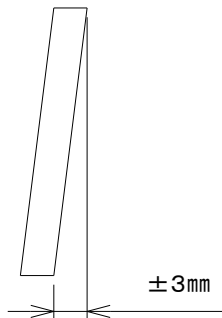
たわみ・そり

- ・上中左右各部材 $\pm 3\text{mm}$



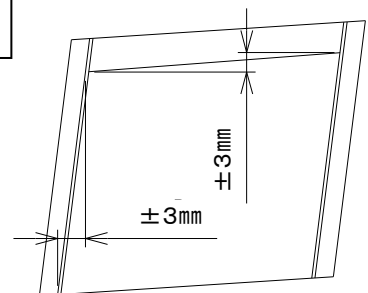
倒れ

- ・上下間 $\pm 3\text{mm}$



傾がり・水平度

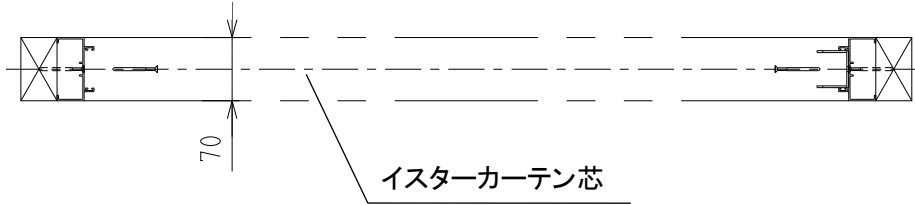
- ・部材両端間 $\pm 3\text{mm}$



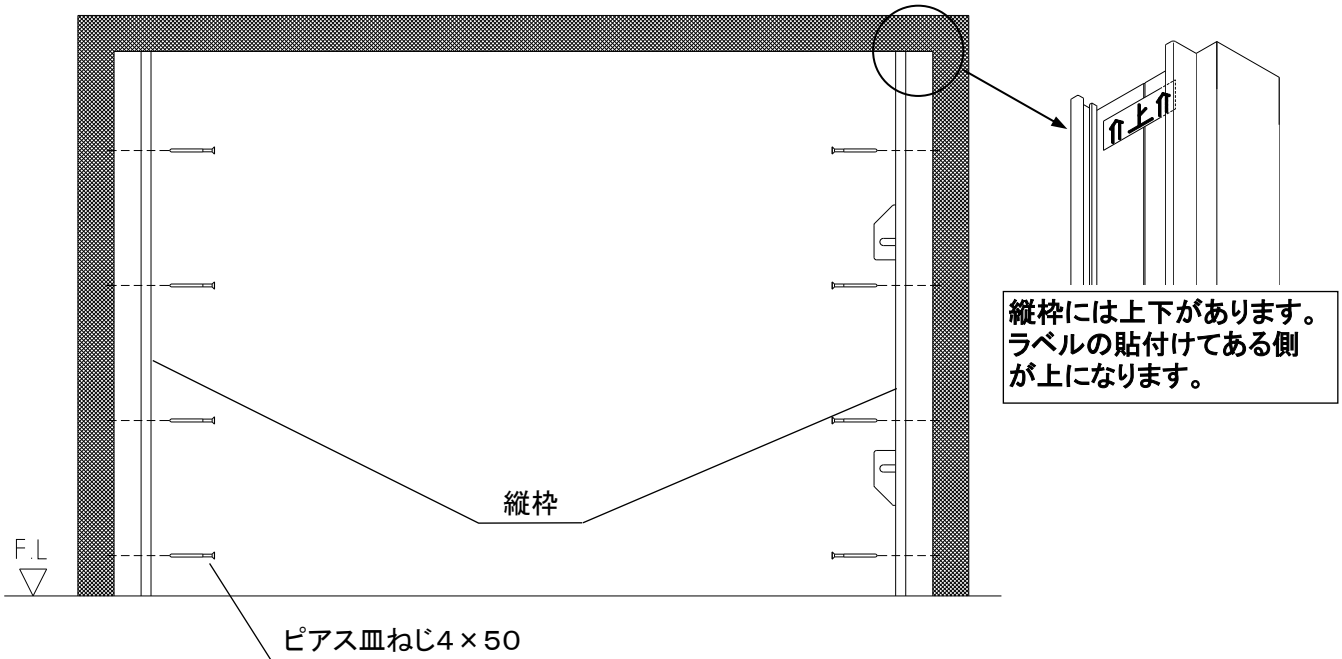
4 枠の建て込み

1. 枠の左右勝手及び上下を確認し、縦枠をピアス皿ねじ4×50にて固定してください。

内部側

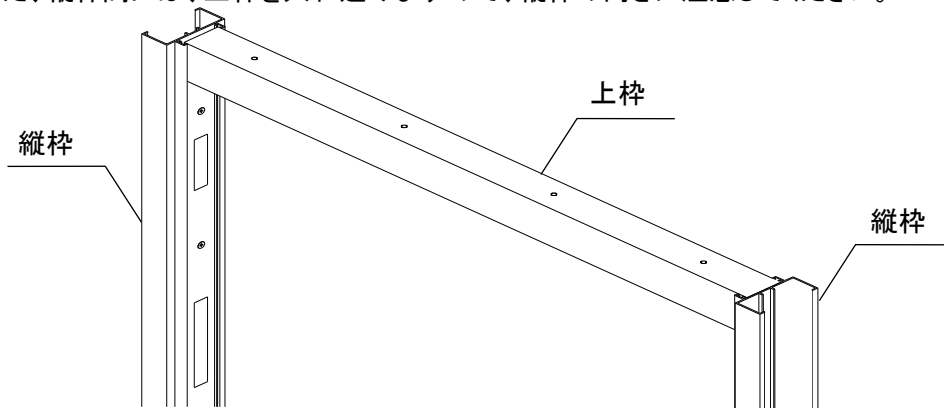


外部側



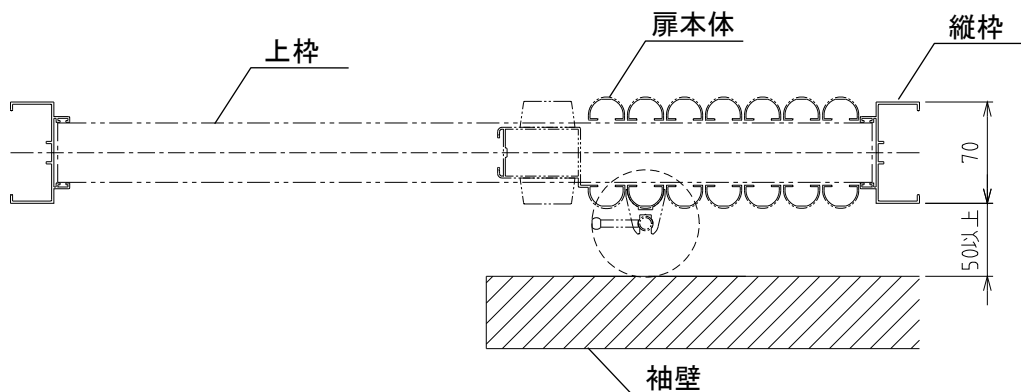
注意

枠の取付精度を参考にして、枠の垂直、水平を十分確認してください。
また、縦枠間には、上枠を入れ込みますので、縦枠の向きに注意してください。

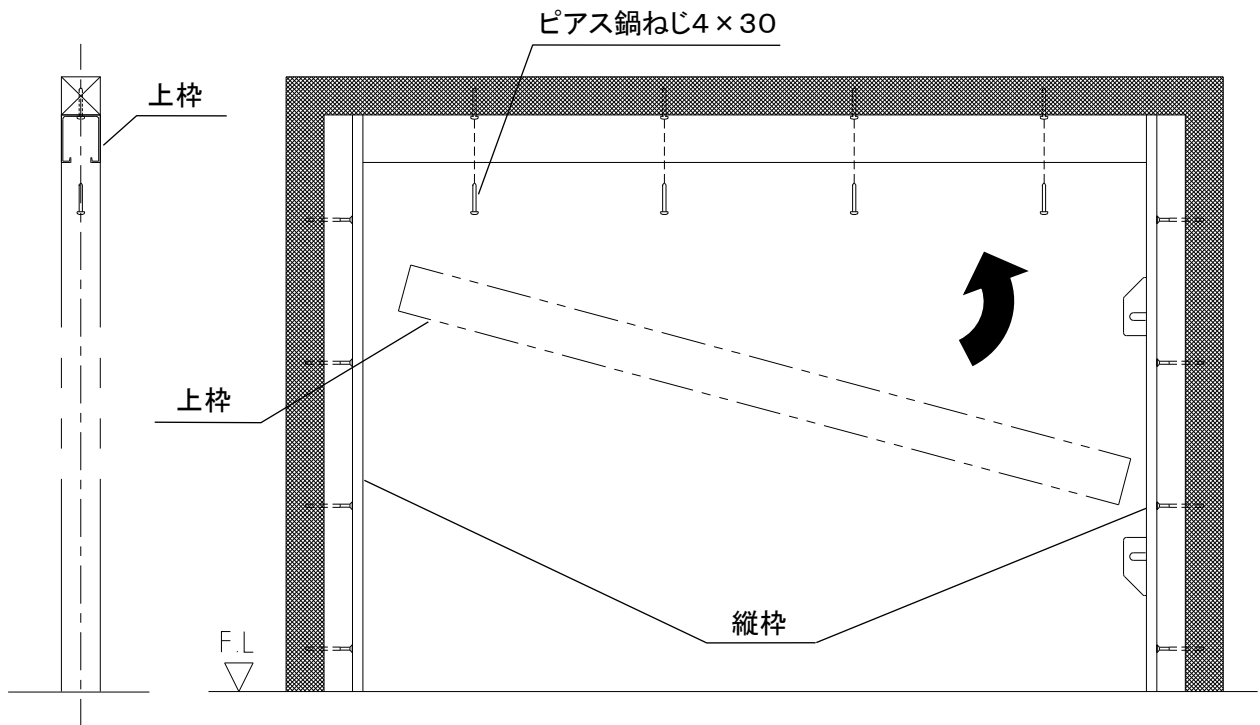


注意

袖壁納まりの場合、錠のシリンダー、落とし部品等が枠見込みより突出しますので、縦枠と袖壁の間を50 mm以上離すように注意してください。



2. 上枠を縦枠間に入れ込み、ピース鍋ねじ4×30にて固定してください。



3. 最後にねじの止め忘れ・締め忘れの無いよう、確実に固定してあることを確認してください。



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-2231(代)

FAX (0778)62-2830

'20.4

MEMO